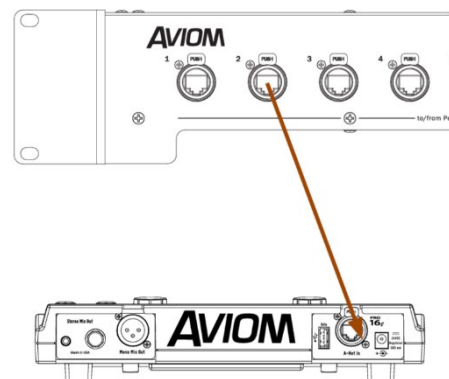


## AVIOM D-800 DANTE クイックマニュアル

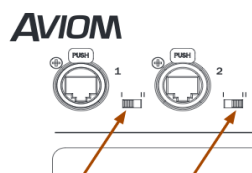
D800- DANTE は A-Net もしくは、Dante に接続できます。A-Net の場合は A-Net In に、DANTE の場合は DANTE コネクタ (Primary,Secondary) に接続してください。

D-800 DANTE から A640, A360 , A-16II に接続してください。

- D800 A-Net ディストリビュータの A-Net ポートからパーソナル ミキサーの A-Net IN ポートに Cat-5e ケーブルを接続します。
- パーソナル ミキサーには DC 電源が自動的に供給されるため、外部 DC 電源は必要ありません。
- D800 A-Net ディストリビュータの他の A-Net ポートからパーソナル ミキサーの A-Net 入力に Cat-5e ケーブルを使用して追加のパーソナル ミキサーを接続します。



D800 には 2 つのモードがありますが、**V2 ではこのスイッチの設定は必要ありません** (付属していません)。

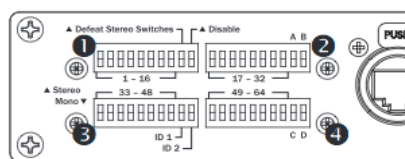


「I」：一定方向。Pro16(16ch モード)モジュール使用するモードです。  
A320、A-16II を接続するモードです。

「II」：双方向。A640 や A360、Network MixBack、  
A360 iOS などを使用するモードです。

Network MixBack は、接続した A640 のステレオミックスが Cat5e ケーブルを利用し D800 に戻す機能です。リアパネルの Mixers Out から AN-16/o の A-Net In に接続すれば、アナログアウトが取り出せます。Mixers Out の信号は 1-16ch で、D800 のポート 1 が 1-2ch にアサインされ、ポート 2 は 3-4ch、ポート 3 は 5-6ch...と続き、ポート 8 が 15-16ch になります

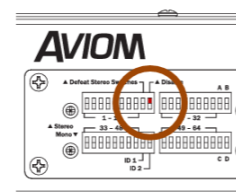
ステレオリンクはリアパネルの DIP スイッチで設定します。(上ポジション=ステレオ)  
ただし、**①** の DIP スイッチ 9 が「上」だとモノになります。



この DIP スイッチは、Dante 接続時のみで適用されるステレオリンクとなります。

A-Net 利用時は、A-Net インターフェイスにて設定してください。

Dante のデータを入力ソースにしたい場合は、**①** の DIP スイッチの 10 を「下」にしてください。「上」にすると A-Net IN が選択されます。



### ●ルーティング

Dante Controller アプリケーションでルーティングを行ってください。

詳しくは英文マニュアルをご参照ください。

<https://www.aviom.com/AviomSupport/Library.php>

